

第 61 回日本公衆衛生学会総会（埼玉）のご案内

I 開催概要

1. 日程 平成 14 年 10 月 23 日(水) 学会長講演、総会、特別講演、シンポジウム、紹介ブース、自由集会、企業展示
 10 月 24 日(木) 特別講演、教育講演、シンポジウム、奨励賞受賞者講演、ワークショップ、一般演題（ミニシンポジウム・示説）、紹介ブース、自由集会、企業展示
 10 月 25 日(金) シンポジウム、ワークショップ、一般演題（ミニシンポジウム・示説）、紹介ブース、企業展示、公開講座

2. 会場 大宮ソニックシティ (JR 大宮駅西口徒歩 5 分)

〒331-8669 埼玉県さいたま市桜木町 1-7-5

TEL : 048-647-4111 URL : <http://www.sonic-city.or.jp/>

3. 総会メインテーマ 現場から発信する課題解決型の公衆衛生を目指して

4. 第 61 回日本公衆衛生学会総会ホームページ <http://www.spu.ac.jp/61st-jjph/>

5. 学会長・副学会長

名誉学会長 土屋 義彦 (埼玉県知事)
 学会長 北川 定謙 (埼玉県立大学学長)
 副学会長 山崎寛一郎 (埼玉県医師会会長)
 副学会長 井上 晶子 (埼玉県健康福祉部長)
 副学会長 柿沼トミ子 (埼玉県環境防災部長)

6. 準備日程

- | | | | |
|----------------------|-------|----------|------|
| (1) 一般演題申込(抄録原稿提出)締切 | オンライン | 6月25日(火) | 正午 |
| 一般演題申込(抄録原稿提出)締切 | 郵送 | 6月4日(火) | 消印有効 |
| (2) 自由集会申込締切 | | 6月4日(火) | |
| (3) 抄録集予約申込締切 | | 8月30日(金) | |
| (4) ワークショップ参加申込締切 | | 8月30日(金) | |
| (5) 紹介ブース申込締切 | | 8月30日(金) | |
| (6) 託児室利用申込締切 | | 9月10日(火) | |

7. 第 61 回日本公衆衛生学会総会事務局

運営事務局 (一般演題申込、UMIN 関連事項、抄録集予約申込、自由集会等、その他の問合せ)

株式会社アイシーエス企画 コンベンション営業部内

〒102-8646 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館

TEL : 03-3263-6474 FAX : 03-3263-7537 e-mail: jjphsaitama@ics-inc.co.jp

学術部会事務局 (プログラムに関する問合せ)

埼玉県立大学

〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮 820

TEL : 048-973-4197 FAX : 048-973-4325 e-mail: 61st-jjph@spu.ac.jp

担当 : 三浦 宜彦 (保健医療福祉学部教授)

総括事務局

埼玉県健康福祉部健康福祉政策課内

〒336-8501 埼玉県さいたま市高砂 3-15-1 TEL : 048-830-3519 FAX : 048-830-4800

II プログラム (予定)

学会長講演 「戦後公衆衛生行政の発展」
北川 定謙 (埼玉県立大学学長)

特別講演

- 1) “2010 and beyond: Defining and achieving cardiovascular health”
「2010年から先の長期展望：循環器疾患対策の目標設定とその達成法」
Darwin R Labarthe, Associate Director, Cardiovascular Prevention, Center for Disease Control,
Atlanta, USA
- 2) 「公衆衛生の反省と人権」
大谷 籐郎 (国際保健医療福祉大学総長)
- 3) 「病因論に基づいた肝炎・肝がん対策」
吉澤 浩司 (広島大学医学部教授)
- 4) 「青少年犯罪と公衆衛生」
小林 秀資 (国立保健医療科学院院長)

シンポジウム

- 1) 「健康日本21」の進展－地方計画の推進にむけて－
- 2) 健康危機管理における保健所の役割
- 3) 児童虐待予防の取り組みと課題
- 4) 地域における環境保健とリスクコミュニケーション
- 5) 市町村における精神障害者生活支援の基盤づくり

教育講演

最近のトピクスに関して7～8題を予定

一般演題 (10月24, 25日)

- 1) ミニシンポジウム (146ページの公募課題による)
- 2) 示 説 (146ページの分科会による)

ワークショップ (10月24日, 25日 9:00～12:00)

- 1) 公衆衛生活動における調査研究の進め方 (10月24日)
中村 好一 (自治医科大学教授)
- 2) 研究成果のまとめ方と公衆衛生雑誌を目標とした論文の作成方法 (10月25日)
山縣 然太朗 (山梨医科大学教授)

紹介ブース (10月23日～25日)

- 1) 一般ブース
- 2) 健康日本21 地方計画ブース

企業展示 (10月23日～25日)

III 募集要項

1. 申し込みの締切と提出先

1) 一般演題	抄録原稿提出(オンラインの場合) 6月25日(火) 正午	申込みの提出先 〒102-8646 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館 株式会社アイシーエス企画 コンベンション営業部内 第61回日本公衆衛生学会総会運営事務局 TEL : 03-3263-6474 FAX : 03-3263-7537 e-mail: jjphsaitama@ics-inc.co.jp
	抄録原稿提出(郵送の場合) 6月4日(火) 消印有効	
2) 抄録集予約 と演題申込金 の支払期限	オンラインによる抄録原稿提出の方 6月25日(火)	
	郵送による抄録原稿提出の方 6月4日(火)	
	総会参加のみの方 8月30日(金)	
3) ワークショップ参加の申込み	8月30日(金)	
4) 自由集会開催申込み	8月30日(金)	
5) 紹介ブース開設申込み	8月30日(金)	
6) 託児室利用申込み	9月10日(火)	

2. 一般演題

1) 申込規定

- (1) 発表者は、共同発表者を含め日本公衆衛生学会会員に限ります。学会員でない方は、入会手続きを済ませてください。入会についての問い合わせは下記にお願いします。

日本公衆衛生学会事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-8 公衛ビル内

TEL : 03-3352-4338 FAX : 03-3352-4605

*会員番号(7桁の数字)は会員名簿または学会誌送付時の封筒でご確認ください。

- (2) 1人について1演題とします。ただし、共同発表者としての連名はこの限りではありません。
- (3) 発表者は、演題申込金と抄録集予約金を一般演題申込締切日までにお支払いください。

2) 発表形式

発表形式はミニシンポジウムまたは示説(ポスター)のどちらかを選択してください。ミニシンポジウム希望の方も示説(ポスター)に変更していただく場合がございます。この場合は、事前にご連絡いたします。最終決定は会長並びに本学会総会学術部会にご一任願います。

(1) ミニシンポジウム

- ・次ページの公募課題からミニシンポジウムを24セッション選定します。
一部、学会で指定したミニシンポジウムを設けます。
- ・下記公募課題から希望課題を1つ選択してください。さらに示説(ポスター)に変更していただく場合の示説(ポスター)分科会を2つ選択してください。
- ・1課題について原則として5人の発表者によるミニシンポジウムを予定しています。(座長がシンポジストを兼ねる場合は1人として数えます)
- ・発表時間は原則として1題につき10分程度を予定しています。機材はスライドプロジェクターのみ使用可能です。PCおよびOHPを使用することはできません。

ミニシンポジウムの公募課題

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1) 保健統計の活用 | 21) 職場のメンタルヘルス |
| 2) 疫学調査方法 | 22) 事業所における心の健康づくり |
| 3) インターネットの利用 | 23) 引きこもり |
| 4) 喫煙対策 | 24) 地域精神保健福祉 |
| 5) 「健康日本21」市町村計画の具体例 | 25) 小児の歯科保健 |
| 6) 保健所と福祉事務所の連携 | 26) 老人の歯科保健 |
| 7) 地域保健医療計画 | 27) HIV/STD感染 |
| 8) 健康危機管理 | 28) 結核 |
| 9) 難病の地域ケア・医療連携 | 29) 腸管出血性大腸菌（O-157ほか）感染 |
| 10) 地域リハビリテーション | 30) 予防接種 |
| 11) 循環器疾患の地域ケア | 31) 感染症発生動向調査 |
| 12) がんの早期発見 | 32) ウイルス肝炎 |
| 13) 食環境 | 33) 食中毒 |
| 14) 糖尿病の予防 | 34) 食品と環境汚染 |
| 15) 児童虐待、家庭内暴力 | 35) 環境と化学汚染 |
| 16) 思春期の健康 | 36) 環境とアレルギー疾患 |
| 17) 介護保険 | 37) 国際協力 |
| 18) 痴呆性老人のケア | 38) 保健医療福祉の連携 |
| 19) 終末ケア | 39) ケアマネージメント |
| 20) QOLの測定 | 40) 保健師教育 |

(2) 示説（ポスター）

- ・下記の分科会から第2希望まで2分科会を選択してください。
- ・掲示時間は、1題につき3時間を予定しています。発表者は掲示時間中に会場内の掲示板前において参加者の質疑討論に応じてください。なお、掲示時間帯等の詳細は追ってお知らせします。
- ・示説会場には、掲示板（縦210cm × 横90cm）を用意します。
- ・発表に使用するポスターは3m先から読めるように、大きい字で簡潔にまとめてください。
- ・演題番号とプッシュピンは、事務局にて用意します。

示説（ポスター）の分科会

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| 1) 疫学・保健医療情報 | 11) 精神保健福祉 |
| 2) 健康教育 | 12) 歯科保健 |
| 3) ウルズ・PTC、健康日本21、健康危機管理 | 13) 感染症 |
| 4) 保健所・衛生行政 | 14) 公衆栄養 |
| 5) 地域保健・地域医療 | 15) 食品衛生・業事衛生 |
| 6) 難病・障害・医療福祉 | 16) 産業保健 |
| 7) 成人保健I（循環器疾患、悪性新生物） | 17) 環境保健・生活環境衛生 |
| 8) 成人保健II（その他） | 18) 国際保健 |
| 9) 母子保健・学校保健 | 19) 公衆衛生と福祉 |
| 10) 老人保健福祉・介護 | |

3) 演題申込(抄録提出)の方法

今回の演題申込は、UMIN(大学病院医療情報ネットワーク)を利用したオンラインによる演題募集を採用します。従来の演題申込書兼抄録用紙による申込みも可能です。

(1) UMINを利用したオンラインによる演題申込

オンラインによる演題申込みを希望される方は、第61回日本公衆衛生学会総会ホームページまたは日本公衆衛生協会のホームページにアクセスし、演題登録画面の案内に従って進めてください。

第61回日本公衆衛生学会総会ホームページ：<http://www.spu.ac.jp/61st-jjph/>

日本公衆衛生協会ホームページ：<http://www.jpha.or.jp/>

① 登録受付期間

2002年 4月 1日(月)～2002年6月25日(火) 正午まで

ただし、締切り前の数日はアクセスが急増し、登録できないことがあります。できるだけ早めに登録を済ませてください。締切日までは第61回日本公衆衛生学会総会および日本公衆衛生協会のホームページ上で登録した抄録内容の修正が可能です。締切直前は混乱が予想され、修正ができないこともありますのでご注意ください。

② 演題受領・演題発表通知のお知らせ

オンライン登録の場合、綴じ込みの演題申込書兼抄録用紙および2連式はがき(演題受領書・演題発表通知書)は郵送する必要はありません。

演題が正しく登録されると、登録の際に入力された電子メールアドレス宛に登録通知が自動送信されます。演題発表の形式(ミニシンポジウム、示説)と日時については、後日郵送でご連絡いたします。

③ 締切日(6月25日)までに学会総会運営事務局(143ページ)宛に郵送していただく書類

・払込取扱票の受領証のコピー(演題申込金と抄録集予約金の納入を証明するもの)

(2) 従来の演題申込書兼抄録用紙による演題申込

オンライン登録がご利用いただけない場合、従来の演題申込書類による申し込みも可能です。「演題申込書兼抄録用紙」に必要事項をご記入ください。

① お送りいただく書類

・演題申込書兼抄録用紙(原本)

・演題申込書兼抄録用紙のコピー(2部)

*提出いただいたものが、そのままの大きさを印刷されますので、記入例を参考に作成してください。

・2連式はがき(演題受領書・演題発表通知書)

*はがきに必要事項をご記入の上、50円切手を貼ってください。

・払込取扱票の受領証のコピー(演題申込金と抄録集予約金の納入を証明するもの)

② 送付方法

書留または簡易書留にて学会総会運営事務局(143ページ)宛に郵送してください。

③ 一般演題申込締切 6月4日(火)

④ 取消し

演題申込後の取消しは学会総会運営事務局(143ページ)に電話またはFAXでお申し出ください。ただし、申込金の返還には応じられませんので、ご了承ください。

(3) UMINを利用したオンラインによる演題申込に関する注意事項

① 練習登録について

本登録と同じ形式の練習登録が可能となっています。本登録の前に練習を行って、ご使用のインターネット環境から登録が可能であるか事前テストを行ってください。

- ② 「登録番号」と「パスワード」について
応募期間中はいつでも「登録番号」と「パスワード」により登録内容の確認と修正ができます。演題登録が完了した際に、通知される「登録番号」と「パスワード」をメモしておいてください。
- ③ 登録を始める前に、Microsoft Word などのワープロソフトで抄録原稿を作成し、デスクトップ上などに保管しておいてください。
- ④ UMIN を利用したオンラインによる演題応募に関する詳細なご案内はホームページ上に記載されていますのでご参照ください。また、留意事項や各種トラブルの発生などの情報はホームページ上に随時掲載いたしますので、お問合せの前に必ずご覧ください。
- ⑤ UMIN を利用したオンラインによる演題応募には、インターネットに接続でき、ブラウザ(Internet Explorer 4.0 以上、Netscape Navigator4.01 以上、Netscape Communicator 4.01 以上)がインストールされているパソコンが必要です。申込者のコンピュータ環境により、登録できないこともありますので、必ず事前にテストを行ってください。同じアドレスで登録の練習ができるようにしてあります。なお、練習テスト画面で登録された演題は、本登録とはなりませんので、ご注意ください。
- ⑥ 演題を最初に登録する際に、任意のパスワードを決めていただきます。登録が終了しますと、登録番号が自動発行されます。登録番号の発行をもって演題応募の受領通知といたしますので必ずご確認ください。発行された登録番号とパスワードは、登録者の責任で管理してください。セキュリティーを維持するため、登録番号とパスワードのお問合せには、郵送にてお答えしますので、数日を要します。
- ⑦ 文字数(本文 1100 字、演題名、所属、演者氏名を含めて 1200 字)を厳守してください。規定以上の字数は入力できませんので、ご注意ください。また、図表をご利用の場合は本文文字数が 737 文字になります。
- ⑧ 応募者自身が間違えて入力した内容につきましては、事務局は、責任を負いません。登録送信ボタンを押す前に、必ず内容に間違いがないかご確認ください。
- ⑨ インターネットで演題を応募された方は、払込取扱票の受領書のコピーを学会総会運営事務局 (143 ページ) に郵送してください。
- ⑩ 応募演題の採否と採用演題の発表形式・日時、内容の変更、連絡事項等、オンラインで確認することができます。
*UMIN を利用したオンラインによる演題申込みに関するお問合せは学会総会運営事務局 (143 ページ)までお願いいたします。

3. 抄録集予約と演題申込金

- ・ 本総会の抄録集は、原則として予約制とします。
 - ・ 演題申込者は、必ず抄録集を予約してください。演題申込者以外でも本総会への参加は可能です。希望される方は抄録集を予約してください。なお、払い込まれた申込金は事情の如何にかかわらず、返還には応じられませんのでご了承ください。
- 1) 申込方法
 - ・ 申込みは、本誌綴じ込みの払込取扱票をご利用の上、郵便局よりお振り込み下さい。
 - ・ 発表者は、演題申込金と抄録集予約金を併せてお支払いください。
 - ・ 抄録集の当日受け取りを希望される方は、ネームカード(抄録集引換券付)を送付いたします。
 - ・ 抄録集の事前送付を希望される方は、1 部につき 500 円を追加してください。後日ネームカードと抄録集を送付いたします。
 - ・ 抄録集を事前予約されなかった方には、当日 6,000 円で抄録集とネームカードをお渡しします。
 - ・ 会場には、ネームカードが無ければ入場できません。

2) 総会参加に関する諸経費

参加分類	抄録集予約	抄録集事前予約者		抄録集未予約者 (当日会場で支払い)
		事前送付希望 (送料 500 円を含む)	当日会場受取り希望	
演題申込みの方 (演題申込金 3,000 円を含む)		9,000 円 (3,000+5,500+500)	8,500 円 (3,000+5,500)	
総会参加のみの方 (抄録集 5,500 円を含む)		6,000 円 (5,500+500)	5,500 円	6,000 円

3) 抄録集予約締切

演題申込みの方 UMIN を利用したオンラインの場合 6月25日(火)まで
 *演題申込み時に払込取扱票の受領書のコピーをご郵送ください。
 従来の申込書兼抄録用紙の場合 6月4日(火)まで
 *演題申込み時に払込取扱票の受領書のコピーも同封してください。

総会参加のみの方 8月30日(金)消印有効

4) 振込先

郵便局(口座番号) 00170-2-148762
 口座名 第61回日本公衆衛生学会総会運営事務局

5) 抄録集予約と演題申込金に関する問い合わせは**学会総会運営事務局(143ページ)**宛にお願いします。

4. ワークショップ

現場の公衆衛生活動の従事者を対象に、10月24日・25日に、調査研究の進め方および研究成果のまとめ方と論文作成の方法に関するワークショップを企画いたしました。希望者はあらかじめ申込が必要です。1日のみまたは2日間の参加が可能です。申込人数が75人を超えた場合には、会場の都合でお断りすることがあります。

(10月24日) 公衆衛生活動における調査研究の進め方

中村 好一 (自治医科大学教授)

(10月25日) 研究成果のまとめ方と公衆衛生雑誌を目標とした論文の作成方法

山縣 然太朗 (山梨医科大学教授)

1) 申込方法

希望される方はホームページより申込用紙をダウンロードしてご記入いただくか、あるいは下記の事項をA4用紙1枚程度にご記入の上、FAXにて**学会総会運営事務局(143ページ)**宛にお申込ください。

- ・ワークショップ名(日時)
- ・申込者の氏名、所属および連絡先(住所・電話番号・FAX番号・E-mailアドレス)

2) ワークショップ申込締切 8月30日(金)

3) ワークショップに関するお問い合わせは**学会総会運営事務局(143ページ)**宛にお願いいたします。

5. 自由集会

自由集会の開催を希望する方のために10月23日と10月24日の18:00~20:00会場をご用意します。

1) 申込方法

希望される方はホームページより申込用紙をダウンロードしてご記入いただくか、あるいは下記の事項をA4用紙1枚程度にご記入の上、FAXにて学会総会運営事務局（143ページ）宛にお申ください

- ・ 集会の名称
 - ・ 集会の内容
 - ・ 参加見込み人数
 - ・ 機材斡旋（有料）の希望（スライドプロジェクター・OHPが使用可能）
 - ・ 世話人2名の氏名、所属および連絡先（住所・電話番号・FAX番号・E-mailアドレス）
 - ・ 参加者問合せ先（住所・電話番号・FAX番号・E-mailアドレス）
- *世話人は、代表世話人と現地世話人（埼玉県または埼玉県近隣にいる方）
*使用会場の都合等によりご希望に添いかねる場合、お断りすることがあります。

2) 自由集会申込締切 6月4日（火）

3) 自由集会に関するお問い合わせは学会総会運営事務局（143ページ）宛にお願いいたします。

6. 紹介ブース

第60回日本公衆衛生学会総会で設営された第60回記念ブースに準ずるものです。紹介ブースを希望する方にブースをご用意いたします。

1) 紹介ブースの種類

A)一般ブース	研究機関・大学等の研究・事業等の紹介を行うためのブースです。	20,000円/1ブース
B)健康日本21地方計画ブース	地方計画を策定した地方公共団体のためのブースです。	無料

2) 申込方法

希望される方はホームページより申込用紙をダウンロードしてご記入いただくか、あるいは下記の事項をA4用紙1枚程度にご記入の上、FAXにて学会総会運営事務局（143ページ）宛にお申ください。

- ・ 紹介ブースの名称およびブースの種類
 - ・ 紹介ブースの内容
 - ・ 申込者の氏名、所属および連絡先（住所・電話番号・FAX番号・E-mailアドレス）
 - ・ 電源を使用する場合はその容量（ボルト・アンペア）
- *使用会場の都合等によりご希望に添いかねる場合、お断りすることがあります。
*健康日本21地方計画ブースを申し込まれた地方自治体には、担当世話人用に1人分のネームカード（抄録集引換券）を無料で発効させていただきます。

3) 紹介ブース申込み締切 8月30日（金）

4) 紹介ブースに関するお問い合わせは学会総会運営事務局（143ページ）宛にお願いいたします。

6. 託児室利用申込方法

お子様をお連れの第 61 回日本公衆衛生学会総会参加者を対象に、下記の要領で臨時の託児室をオープンいたします。この託児室は埼玉県立大学短期大学部保育学科の協力を得て、運営いたします。

1) 対象年齢 4ヶ月～12歳までの健康なお子様

2) 開設時間 (予定)

学会行事のある時間をお預かりいたします。

10月23日 8:30～12:00、13:00～17:30

10月24日 8:30～12:00、13:00～17:30

10月25日 8:30～12:00、13:00～17:30

*お昼の時間帯は一度お子様のお引取りをお願いします。

3) 託児室 大宮ソニックシティ 大ホール 地下1階「託児室」

4) 利用料金

*おやつ代および保険代を徴収させていただきます。(調整中)

5) 申込締切り

9月10日(火)

*託児人数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

6) 申し込みとお問い合わせ

事前のお申し込みが必要ですので、ご希望の方は、**学会総会運営事務局 (143 ページ)** までご連絡ください。必要書類をお送りします。

IV 関連行事日程

日本公衆衛生学会理事会	10月22日
日本公衆衛生学会評議員会	10月22日
日本公衆衛生雑誌拡大編集会議	10月23日

V 付随行事

衛生学公衆衛生学教育協議会	10月22日
全国衛生部長会議	10月22日
全国保健所長会議	10月22日
地方衛生研究所全国協議会	10月22、23日
全国精神保健福祉センター長・同研究協議会	10月21、22日
全国保健統計協議会	10月22日
全国保健婦教育機関協議会	10月21、22日

VI 関連イベント

公開講座	10月25日(予定)
すこやか彩の国県民会議	10月22日
日中学術フォーラム「環境と健康の創造」	10月24日

演題申込書兼抄録用紙（記入例）

*以下にご記入ください（手書き可）

*演題発表者を先頭に書く

1. 希望発表形式（○印を付けてください）

○ミニシンポジウム	示説（ポスター）
-----------	----------

2. ミニシンポジウム希望者

①希望課題

1

②示説になった場合の希望課題

第1希望	2	第2希望	3
------	---	------	---

3. 示説希望者

第1希望		第2希望	
------	--	------	--

4. 発表者・共同発表者フリガナ、会員番号

（会員番号は必ず記入願います。雑誌送付用紙裏の先頭7桁の数字です。）

フリガナ	会員番号						
サイタマ タロウ	1	2	3	4	5	6	7
ウラワ ハナコ	2	3	4	5	6	7	8
オオミヤ イチロウ	3	4	5	6	7	8	9
ヨノ ジロウ	4	5	6	7	8	9	0

*7名以上の場合は、欄外の余白にご記入ください。

*会員番号（7桁の数字）は会員名簿または学会誌送付時の封筒でご確認ください。

連絡先

住所：〒343-8540 埼玉県越谷市三野宮820

埼玉県立大学保健医療福祉学部内

氏名：埼玉 太郎

TEL：048-973-4197(ダイヤル)

FAX：048-973-4325

E-mail：○×△◇@spu.ac.jp

抄録印字上の注意

- ①必ずワープロ等を用い、記入例に違い枠内に黒字で印字してください。手書きはご遠慮願います。
- ②文字は8ポイント以上（FAXおよびE-mailは半角可）で記載してください。フォントの種類、行間等は特に指定しません。
- ③直接印字しにくい場合は、別の紙に印字した物を貼り付けてもかまいません。
- ④目的・対象と方法・結果・考察・結論に分けるなどしてわかりやすく記載してください。
- ⑤枠内であれば、図や表があってもかまいません。
- ⑥差し支えなければ、抄録の枠内の最下段に、FAX番号とE-mailアドレスを記入してください。
- ⑦このまま写真製版に印刷しますので、汚したり、折り曲げたりしないでください。

（注）本学会の抄録は2分の1ページとなっております。

睡眠時間の時系列解析

【1行あける】

埼玉太郎1), 浦和花子1), 大宮一郎2), 与野次郎2)

1 (埼玉県立大学・保健医療福祉学部・看護学科)

2 (埼玉県健康福祉部健康福祉政策課)

【1行あける】

目的：

対象と方法：

結果：

考察：

結論：

FAX：048-973-0x△◇ E-mail：0x△◇@spu.ac.jp

第61回日本公衆衛生学会総会 演題申込書兼抄録用紙

*以下にご記入ください（手書き可）

1. 希望発表形式（○印を付けてください）

ミニシンポジウム	示説(ポスター)
----------	----------

2. ミニシンポジウム希望者

①希望課題

②示説(ポスター)になった場合の希望分科会

第1希望		第2希望	
------	--	------	--

3. 示説(ポスター)希望者

第1希望		第2希望	
------	--	------	--

4. 発表者・共同発表者フリガナ、会員番号

（会員番号は必ず記入願います。雑誌送付用紙裏の先頭7桁の数字です。）

フリガナ	会員番号						

※7名以上の場合は、欄外の余白にご記入ください。

5. 連絡先

住所：〒

氏名：

TEL：

FAX：

E-Mail：

*送付物

- 演題申込書兼抄録用紙（原本） 1枚
- 演題申込書兼抄録用紙のコピー 2枚
- 2連式はがき（演題受領書・発表通知書） 1式
- 払込取扱票の受領証コピー 1枚

（事務局使用欄）

受付番号	
受付日	
演題番号	

